

## 和文題目

### Title in English

著者名 (和文)\*<sup>1</sup>

著者名 (ローマ字)\*<sup>1</sup>

\*<sup>1</sup> 所属名 (和文)

\*<sup>1</sup> 所属名 (英文)

**内容梗概:** 約 300 文字以内で内容梗概を記載してください (必須項目)。

**Abstract:** Your abstract is limited to 200 words (a mandatory field).

**キーワード:** 最大 5 つまで記入してください (必須項目)。

**Keyword:** A maximum of five keywords shall be written in this line (a mandatory field).

#### 1 原稿用紙

研究会資料は A4 版 (白地) で、著者が作成した PDF 原稿をそのまま扱います。PDF の作成は、図表のずれ等がないか、各自でご確認ください。原稿はカラーで作成いただいても結構ですが、白黒印刷でも理解できるようにご配慮ください。

##### 1.1 原稿の書式

この LaTeX 用テンプレートファイルを用いて作成してください。

##### 1.2 タイトルなど

上記の例に従って、1 頁目には必ず和英文題名、和英文著者名、和英文所属名、300 字以内の内容梗概および 200 単語以内の Abstract と、最大 5 つまでのキーワードおよび Keyword を記載してください。

##### 1.3 本文

上記の内容梗概に続けて本文を書きますが、一頁の行数は 40 行を標準とし、一行の文字数は、一段組とする場合 48 文字、二段組とする場合 23 文字 (左右の段の間隔は二文字分) を標準とします。

#### 2 原稿提出枚数

原則 8 ページ以内とします。8 ページを超過する場合には、事前に騒音・振動研究委員会 (原稿

送付先) までお問い合わせください。

#### 3 フォント、文字サイズ

使用する字体 (明朝体, ゴシック体, Time New Roman 等) は著者の自由とします。文字サイズは 10.5~11 ポイントを標準とし、極端に小さく読み難いサイズは避けてください。

#### 4 図、表など

図表中の文字が小さくなりすぎないように、可読性向上に努めていただきますようお願いいたします。

#### 5 研究会資料のデータベース化

ご提出頂いた研究会資料はデータベース化し、年間購読会員の方に公開 (毎年 1 月から 12 月までの研究会資料を翌年 3 月にデータベース登録) することを予定しています。その旨をご理解いただいた上で、資料の作成およびご提出をお願いいたします。

#### 6 著作権

本研究会資料に掲載される論文の著作権については、日本音響学会の著作権規定によるものとします。

## 7 発行日

著作権保護のため、発表日の1週間前(7日前)が発行日です。

## 8 原稿送付先

締切日(通常、研究発表会の2週間前)までに下記までご送付ください。LaTeXをご利用の場合はPDF形式のみの提出で結構ですが、追って原稿受付担当者よりご協力をお願いする場合がございます。

◆原稿送付先(担当:騒音・振動研究委員会幹事, 黒木拓)

asj-nvcom-secre@acoustics.jp

## 参考文献

- [1] (雑誌の場合) 著者名, “ 標題, ” 雑誌名, 巻号, pp. を付けて始め-終りのページ, 月(英語)年.
- [2] (著書, 編書の場合) 著者名, 書名, 編者名, 発行所, 発行都市名, 発行年.
- [3] (著書の一部を引用する場合) 著者名, “ 標題, ” 書名, 編者名, 章番号または pp. を付けて始め-終りのページ, 発行所, 発行都市名, 発行年.
- [4] (国際会議の場合) 著者名, “ 表題, ” 会議名, No. を付けて論文番号, pp. を付けて始め-終りのページ, 都市名, 国名, 月(英語)年.

(一社) 日本音響学会 騒音・振動研究委員会